

# Mizuho Daily Market Report

2024/2/15

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	150.44	150.58	▲0.22	+2.40
EUR	1.0709	1.0727	+0.0018	▲0.0045
AUD	0.6477	0.6491	+0.0038	▲0.0029
SGD	1.3497	1.3484	▲0.0027	+0.0051
CNY	7.1936	7.1936	+0.0000	▲0.0013
MYR	4.7838	4.7865	+0.0232	+0.0258
THB	36.11	36.13	+0.42	+0.54
IDR	15602	15595	+0	▲40
PHP	56.10	56.11	+0.16	+0.15
INR	83.07	83.03	+0.02	+0.06
VND	24320	24425	▲1	+6

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.255%	▲5.9 bp	+13.4 bp
日本(10年)	0.753%	+2.5 bp	+3.5 bp
ユーロ圏(10年)	2.337%	▲5.6 bp	+2.1 bp
オーストラリア(5年)	3.902%	+9.4 bp	+20.4 bp
シンガポール(5年)	3.056%	+13.3 bp	+17.9 bp
中国(5年)	2.311%	+0.0 bp	+0.3 bp
マレーシア(5年)	3.556%	+2.0 bp	+2.1 bp
タイ(5年)	2.294%	+3.4 bp	▲5.7 bp
インドネシア(5年)	6.518%	+0.0 bp	▲0.2 bp
フィリピン(5年)	6.017%	▲0.3 bp	▲0.2 bp
インド(5年)	7.111%	+1.8 bp	+6.7 bp
ベトナム(5年)	1.650%	+0.0 bp	+0.0 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	38,424.27	+0.4%	▲0.7%
N225(日本)	37,703.32	▲0.7%	+4.4%
STOXX50(ユーロ圏)	4,709.22	+0.4%	+0.6%
ASX(オーストラリア)	4,132.87	+0.7%	▲0.7%
FTSE(シンガポール)	3,139.07	▲0.1%	▲0.5%
SSEC(中国)	2,865.90	+0.0%	+1.3%
SENSEX(インド)	71,822.83	+0.4%	▲0.5%
JKSE(インドネシア)	7,209.74	+0.0%	▲0.4%
KLSE(マレーシア)	1,529.33	▲0.1%	+1.1%
PSE(フィリピン)	6,854.53	+0.4%	+0.4%
SETI(タイ)	1,385.11	▲0.5%	▲1.1%
VNINDEX(ベトナム)	1,198.53	+0.0%	+0.0%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	270.19	▲1.0%	▲0.1%
金	1,992.33	▲0.0%	▲2.1%
原油(WTI)	76.64	▲1.6%	+3.8%
銅	8,155.50	+0.0%	▲0.5%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	149.50	—	151.00
EUR/USD	1.0680	—	1.0800
AUD/USD	0.6400	—	0.6620
USD/SGD	1.3390	—	1.3590
USD/CNY	7.1700	—	7.2100
USD/INR	4.7120	—	4.8000
USD/THB	35.00	—	36.40
USD/IDR	15570	—	15850
USD/PHP	55.70	—	56.60
USD/INR	82.70	—	83.60
USD/VND	24,300	—	24,600

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel. 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は150円台後半の水準でオープン。前日からのドル高円安の流れを受け、神田財務官朝方への為替相場について「最近の動きは急速である」と発言。こうしたなか、一日を通して見れば、緩やかな円買いドル売りの展開となり、150円台半ばの水準で海外時間へ。アジア通貨は概ね軟調。予想を上回る米インフレ指標を受けて、早期の米利下げ期待が後退。ドル高地合いとなっている。なおインドネシアでは14日、大統領選の投票票が行われたが、昨夜の地元調査機関による発表ではプラボ沃国防相が当選確実との一報が出ている。

海外時間のドル円は米長期金利が戻す展開にじり高に推移し、150円台半ばの水準にてNYオープン。NY時間午前中は米12月PPIが下方修正されたことや、ケールズ・ビーン・シカゴ連銀総裁の「インフレが前年比で2%に達するのを待ってから利下げを開始することは支持しない」との発言を受け、米金利の再度低下を横目にドル円はやや値を下げた。NY時間午後は売りに巡り、150円台半ばまで戻す展開。終盤にはハーフRB副議長が「利下げの前にもっと良いインフレデータが必要」との見方を示すも、ドル円は反応薄。結局、ドル円は150円台半ばの水準でクローズ。

## 【金利】

米債市場はカーブがブル・スティーブ化。インフレが2%に低下するまで利下げを待つことは支持しないとシカゴ連銀総裁の発言を受け、前日の大幅上昇の反動もあり、中期ゾーン主導で金利は低下する展開となった。

## 【予想】

本日のドル円は引き続き150円台半ばでのみ合い推移を予想。NY時間に米1月小売売上高・米1月輸入物価指数等の複数の経済指標の発表が予定されており、海外時間までは方向感の出辛い展開となろう。

## 【本日の予定】

(日本) 12月 第3次産業活動指数  
(日本) 輪番 1-3y、5-10y、10-25y、25y超  
(アジア) 1月 インド 輸出 / 輸入  
(アジア) 1月 インドネシア 国内自動車販売  
(アジア) 1月 インドネシア 貿易収支  
(アジア) 1月 韓国 失業率  
(アジア) 1月 韓国 輸入物価指数 / 輸出物価指数  
(欧州) 12月 ユーロ圏 貿易収支 / 鉱工業生産  
(欧州) 12月 伊 一般政府債務  
(欧州) 12月 愛 不動産価格 / 貿易収支  
(欧州) 12月 英 住宅価格指数  
(欧州) 1月 キリジャ CPI  
(欧州) 1月 英 CPI / PPI  
(欧州) 1月 英 小売物価指数  
(欧州) 1月 西 CPI(確)  
(欧州) 独 国債入札(30Y)  
(米国) 12月 企業在庫  
(米国) 1月 小売売上高  
(米国) 1月 鉱工業生産 / 設備稼働率 / 製造業  
(米国) 2月 NAHB住宅市場指数  
(米国) 2月 ニューヨーク連銀製造業景気指数  
(米国) MBA住宅ローン申請指数  
(米国) 国債入札(20Y)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、現実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。